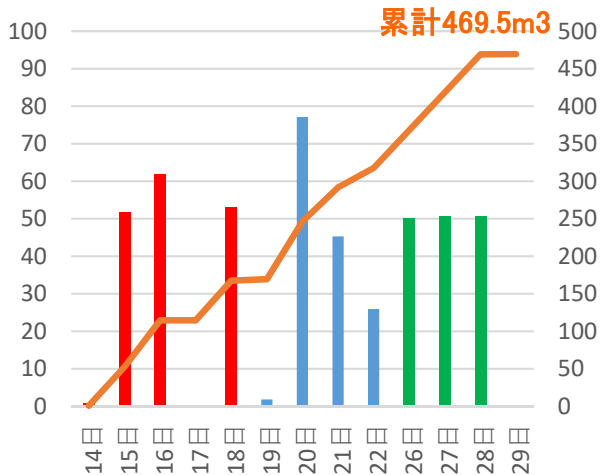


# 中国・四国への支援状況(ゴミ回収)

- 「平成30年7月豪雨」により、海域には船舶航行の支障となる浮遊ゴミが大量に発生しました。
- これら浮遊ゴミを近畿地方整備局所有の全ての海洋環境整備船「クリーンはりま」、「Dr.海洋」及び「海和歌丸」が、7月13日から31日(10日間稼働)にかけて広島湾から瀬戸大橋周辺の瀬戸内海で回収しました。
- 10日間の回収量は約469.5m<sup>3</sup>で、近畿管内の7月時(3年平均)の回収量に相当。

## ■ごみ回収量(m<sup>3</sup>)(速報値)



ゴミ回収量(色分け船舶別)

船舶別回収量クリーンはりま169.4m<sup>3</sup> Dr.海洋148.3m<sup>3</sup>、海和歌丸151.8m<sup>3</sup>

## ■活動範囲



## ■漂流物回収状況



かき笊回収状況



ゴミ陸揚げ状況

## ■海洋環境整備船

### クリーンはりま



全長: 32.2m 全幅: 11.4m  
総トン数 197トン

### Dr.海洋



全長 33.5m 全幅 11.6m  
総トン数 196トン

### 海和歌丸



全長 33.5m 全幅 11.4m  
総トン数 198トン